

# 11. 郷土研究所の主な行事

佐世保市郷土研究所は、昭和 41 年に設立され、郷土に関する歴史・民俗・地理などの研究・啓発事業を行っています。市内の小・中学校教諭及び有識者が研究員・研究客員として、活動に取り組んでいます。

毎月の例会や現地視察研修、共同研究「小字調査」などを行っています。他にも以下の行事を開催・運営しています。

## 1. 夏休み郷土学習教室

市内の史跡・文化財・名所などを巡り、佐世保の歴史を学びます。

〈令和 4 年度の実施内容〉  
針尾無線塔を見学しました。



令和 4 年度  
「夏休み郷土学習  
教室」の様子

## 2. 児童・生徒の郷土研究発表会

児童・生徒が、郷土に関して夏休みなどを利用して調べた成果を発表します。

- 〈令和 4 年度の発表テーマ〉
- ① 「黒島の歴史について」
  - ② 「松浦鉄道一周の旅」
  - ③ 「私の防災 BOOK」
  - ④ 「アルカス SASEBO ホールの裏側」



児童・生徒の郷土研究発表会の発表者

## 3. 郷土研究所の公開発表会

研究員・研究客員が、日ごろの成果を一般に発表し、さらに研究を深めます。

- 〈平成 4 年度の発表テーマ〉
- ① 「早岐茶市の起源についての一考察」
  - ② 「肥前鳥居」について



郷土研究所の公開発表会の様子

## 4. 郷土誌「郷土研究」の発刊

研究員・研究客員が、日ごろの研究・啓発結果を 1 冊の冊子にまとめて発刊します。

(年 1 回、令和 4 年度で 50 号)



「郷土研究」  
第 50 号